

機械器具58 整形用機械器具

一般医療機器・特定保守管理医療機器 非能動型簡易型牽引装置 35519001

けん引装置 (KA-83)

【警告】

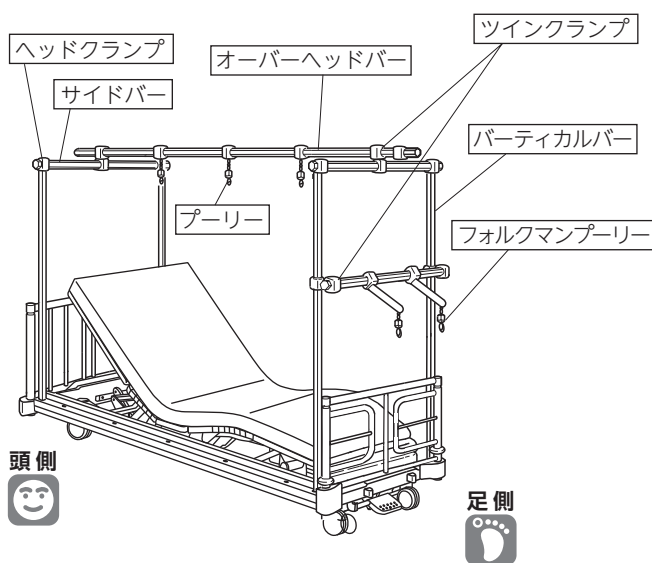
- パーティカルバーとサイドレールやボードとのすき間に頭、首や手、足が入らないように注意してください

[頭、首や手、足がすき間に入ると抜けなくなり、けがをするおそれがあります。]

[特に、予測できない行動をとると思われる方や体位を自分で保持できない方には十分注意してください。]

【形状・構造及び原理等】

■各部の名称



■主材料(表面処理)

バー類	アルミニウム
ツインクランプ フォルクマンプーリー プーリー	スチール (クロムめっき)

■動作原理

- プーリーを介して荷重をかける機構

■品目仕様等

性能

耐荷重(プーリー部).....450N(45.9kgf)

耐荷重(フォルクマンプーリー部)…150N(15.3kgf) ※1ヶ所当たり

【使用目的又は効果】

けん引療法を必要とする患者に対し、体部を分銅を用いてその重さによりけん引することが出来る簡易型のけん引装置

【使用方法等】

1) クランプ

- ①クランプで、バーをはさみ込んでください。

※固定力はフックを回すことにより調節できます。フックを溝に引っ掛ける前に行ってください。

※フックの調節

- ・フックを時計回りに回すときつく固定されます。
- ・フックを反時計回りに回すとゆるく固定されます。

- ②フックを矢印④の方向に動かし、溝に引っ掛けてください。次に矢印⑥方向へ固定レバーをいっぱいまで移動し、固定させてください。

- ③固定状態となります。

- ④はずれ止めを右図矢印の方向へ1/4回転回してください。

※はずれ止めは、固定レバーが不用意に外れることを予防するものです。固定力を調節するものではありませんので、必要以上(1/4 回転)回さないでください。

■取外す場合は、逆の手順で行ってください。

2) 上部ボードクランプ

※①～③の矢印は、以下の説明図の視線方向を示しています。

- ①ボードクランプで、パーティカルバーをはさみ込んでください。

※固定力はフックを回すことにより調節できます。フックを溝に引っ掛ける前に行ってください。

※フックの調節

- ・フックを時計回りに回すときつく固定されます。
- ・フックを反時計回りに回すとゆるく固定されます。

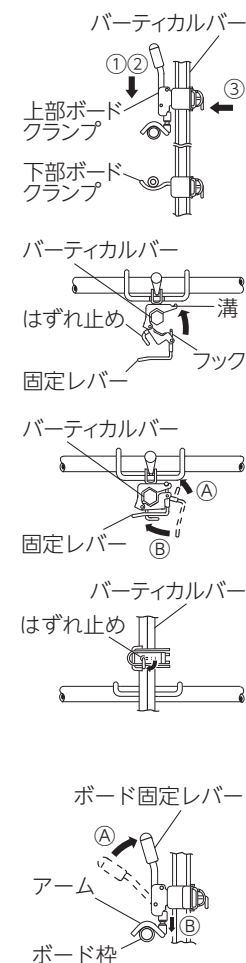
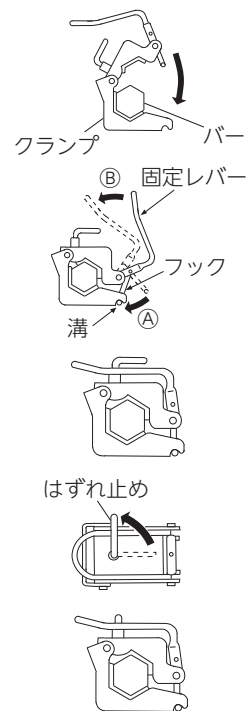
- ②フックを矢印④の方向に動かし、溝に引っ掛けてください。次に矢印⑥方向へ固定レバーをいっぱいまで移動し、固定させてください。

- ③はずれ止めを右図矢印の方向へ1/4回転回してください。

※はずれ止めは、固定レバーが不用意に外れることを予防するものです。固定力を調節するものではありませんので、必要以上(1/4 回転)回さないでください。

- ④ボード固定レバーを右図矢印④の方向へ引いてください。アームが矢印⑥の方向へ移動し、確実にボードへ固定できます。

■取外す場合は、逆の手順で行ってください。



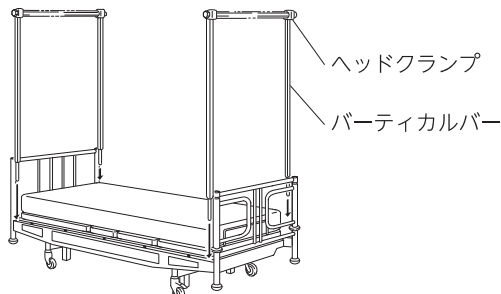
3) 組立方法

【バーティカルバーの取付け】

- バーティカルバーをベッドフレーム4隅のオプション取付穴に差込んでください。

【上部サイドバーの取付け】

- 下図のようにバーティカルバーの上端部のヘッドクランプにサイドバーを取付けて、固定してください。(2ヶ所)



【フォルクマンプーリー用のサイドバーの取付け】

- ①フットフレーム（フットボード）に取付けたバーティカルバーにツインクランプを取付けて、固定してください。(左右各1ヶ所)
- ②ツインクランプのクランプにサイドバーを取付けて、固定してください。(左右各1ヶ所)

【オーバーヘッドバーの取付け】

- ①上部サイドバーにツインクランプを取付けて、固定してください。(頭側・足側各1ヶ所)
- ②上部サイドバーに取付けたツインクランプにオーバーヘッドバーを取付けて、固定してください。(頭側・足側各1ヶ所)

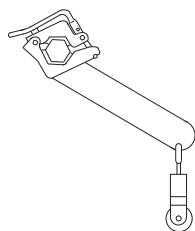
【プーリーの取付け】

- オーバーヘッドバーにプーリーを取付けて、固定してください。

【フォルクマンプーリーの取付け】

- フォルクマンプーリー用のサイドバーにフォルクマンプーリーを取付けて、固定してください。

※右図が基本の取付角度です。必要に応じて、取付角度を60°ごとに変えることができます。



＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- クランプに付いているはずれ止めは【使用方法等】1) クランプに記載の内容に従い、確実に掛けてください。
[固定レバーがはずれると、けん引装置が分解し、けがをすることがあります。]
- けん引時にボードを取外す際は、患者の状態に注意してください。
[オプション類や周辺機器とのすき間に身体の一部がはさまれて、けがをすることがあります。]
[ベッドから転落して、けがをすることがあります。]

【保管方法及び有効期間等】

1) 保管方法

- ・けん引装置は、ベッドから取外し、クランプ類もバーから取外してください。
- ・高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。
温度-20～60℃、湿度30～90%RH、大気圧800～1060hPaの環境で保管してください。

2) 耐用期間

8年[自己認証(当社データ)による](ただし、消耗部品は除く)

【保守・点検に係る事項】

1) 点検

＜使用者による保守点検事項＞

けん引装置を使用する前に、取扱説明書に記載されている点検項目をチェックして、異常のないことを確認してください。異常が認められた場合や詳しい点検をご希望される場合は、販売店またはパラテクノコールセンター（取扱説明書参照）までお問い合わせください。

＜業者による保守点検事項＞

点検頻度（時期）：年1回
・摺動部、締結部などの点検

※業者による保守点検の詳細は販売店またはパラテクノコールセンター（取扱説明書参照）までお問い合わせください。

※当該製品の修理を行うには、医薬品医療機器等法に基づく修理業の許可が必要となります。

2) お手入れ

- 汚れを落とす場合

- ・下記①～③の手順で行ってください。
 - ①水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって拭いてください。
 - ②水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。
 - ③乾いた布で残った水分を拭き取ってください。

- 消毒する場合

- ・必ず下記の消毒剤を、指定の濃度で、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。
 - 76.9～81.4% 消毒用エタノール
 - 0.05～0.2% 塩化ベンザルコニウム（オスバンなど）
 - 0.05～0.2% 塩化ベンゼトニウム（ハイアミンなど）
 - 0.05% グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテンなど）
 - 0.02～0.05% 次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンなど）

※揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリンなど）やクレゾールは使用しないでください。変色・変質させるおそれがあります。

※オゾン殺菌器、オートクレープ滅菌器などには対応できません。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1) 製造販売業者

■パラマウントベッド株式会社

☎(0475) 81-3000(千葉工場)

2) 販売業者

＜パラマウントベッド株式会社＞

□本社

〒136-8670 東京都江東区東砂2-14-5 東京支店 ☎(03) 3648-1171(代)

□札幌支店

〒060-0062 札幌市中央区南2条西13-318-11 ☎(011) 271-1181(代)

□仙台支店

〒980-0013 仙台市青葉区花京院2-1-65 花京院プラザ4階 ☎(022) 217-7311(代)

□さいたま支店

〒338-0001 さいたま市中央区上落合9-4-7 ☎(048) 852-0707(代)

□横浜支店

〒194-0004 東京都町田市鶴間5-3-33 ☎(042) 795-8800(代)

□名古屋支店

〒461-0001 名古屋市東区泉1-20-17 ☎(052) 963-0600(代)

□大阪支店

〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-3-33 ☎(06) 6443-8791(代)

□広島支店

〒733-0011 広島市西区横川町3-8-5 ☎(082) 293-1311(代)

□福岡支店

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-14-20 ☎(092) 461-1131(代)

取扱説明書を必ずご参照ください

7K00227900A8